

岡山県議会議員

太田正孝

県政だより
VOL.10
平成22年
秋号



たくましく
やさしく

Creative Life

ひとりひとりの生きがいと
豊かな生活基盤を創るために。

編集責任者：太田正孝 岡山市北区延友455 TEL.(086)201-5523

一生懸命になれば、 必ず活路が見出せる。

7月11日参議院議員選挙が行

われ、国民の審判が下されまし
た。みんなの党の躍進に象徴さ
れるように、民主党、自民党と
も勝つことができなかつた選挙
と言えます。

なぜ勝つことができなかつた
のか？答はどちらも日本の未来
図を国民に示しきれなかつた点
にあつたのではないでしょうか。
消費税値上げでは、首相が四百
万円所得がある人にまで還付
をするまで発言して、問題を
さらに混迷させました。

政治は国の将来を方向づける
ものであり、これ以上の政治の
迷走は許されません。これは国

政に限ったことではありません。
県政も借金苦から抜け出せず
に、もがき苦しんでいます。こ
のままではいけません。

あの敗戦もオイルショックも
いかなる苦難も人民の英知と力
の結集で乗り越えてきました。
一番の敵は諦めることです。先
人が私たちに素晴らしい社会を
残してくれたように、子どもた
ちのために希望のある社会を渡
せるようにしなければなりません。
中途半端な気持ではできな
い。一生懸命になれば、必ず活
路が見出せる。私は岡山県の持
つ力を信じ、岡山から日本を元
気にしていきます。

岡山県議会議員

太田 正孝

信頼を取り戻すことが一番

衆参ねじれの国会に



反省から飛躍は できたのか?!

昨年夏の総選挙では「政権交代」
の言葉に日本中が熱狂し、民主党
政権が誕生。その陰であまり語ら
れていないが、自民党のふがいな
さが政権交代の一番の要因であつ
たことは間違いない。

自民党政権の末期の状況を掘り
下げてみると、

- ① 首相の一年交代（世襲の首相
のひ弱さが問題視された）
- ② 国会議員の世襲化
（政治家の家に生まれないと
国会議員になれない）
- ③ 官僚の天下りを容認してきた
こと
（天下りをはじめ官僚をコン
トロールできていない）

④ 官僚のサボタージュ（年金記
録問題、特殊法人の放置等）
を許してきたこと
等があつた。

政治は未来を切り開くためにあ
るものにもかかわらず、その責任
を果たさず、自分の既得権維持の
みに走つた末路が政権交代であつ
たはずと総括せねばならない。

それでは、今回の参議院議員選
挙ではどうであつたのか？自民党
岡山県連は候補の公募を行い、戦
つた。公募自体は世襲をなくすた
めに取り組んだと評価できる。そ
れでは、政策はどうだったのか？
官僚を使いこなして、真の政治を
しようとする姿勢が十分に示せれ
なかつた。この反省を反省だけで
終わらせてはいけない。こうした
反省を次に生かせなければ、全て
終わる。真の政治を目指して、活
動を重ねていくしかない。

思慮を欠く 政治にノ！。

そして、今の政治をどう評価す
べきだろうか？自民党だけでは
なく、政治全体として見ると、国
民に期待されて誕生した民主党政
権であつたが、鳩山前首相と小沢
前幹事長は自らの「政治とカネ」
の問題について終始逃げの姿勢に
国民の政治不信は頂点に達した。

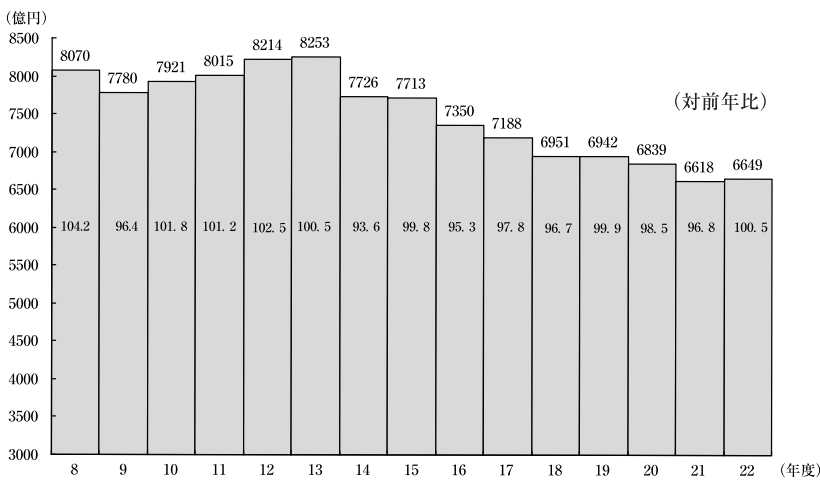
また普天間基地問題では、「最低
でも県外」と国民と約束しながら、
元の辺野古案に戻ってしまった。
他にも高速道路無料化等マニユフ
エストで掲げられた大半が達成で
きそうにない。各課題に対して深
く思考が展開されたのだろうか。
そうした中で、子ども手当、農家
戸別所得補償等バラマキ政策の推
進で国を社会主義化しようとして
いる。こうした流れは是非とも止
めなければならぬ。そして、社
民党の政権離脱で流れが変わりそ
うになった時、国民の信を問わず
党利党略で首相交代を行った。そ
の上国会会期末、予算委員会すら
も開かず国会を終わらせたことは
良識の府である参議院の名を汚
し、民主党政権は民主主義まで冒
瀆してしまつた。私は権力維持だ
けが目的になり、未来に対して思
慮を欠く政治を怖く思うし、国民
もこうした今年6月までの民主党
政権に対して、参議院議員選挙で
国民はハッキリと「ねじれ国会」
を選択した。やはり良識が勝つた
のだ。



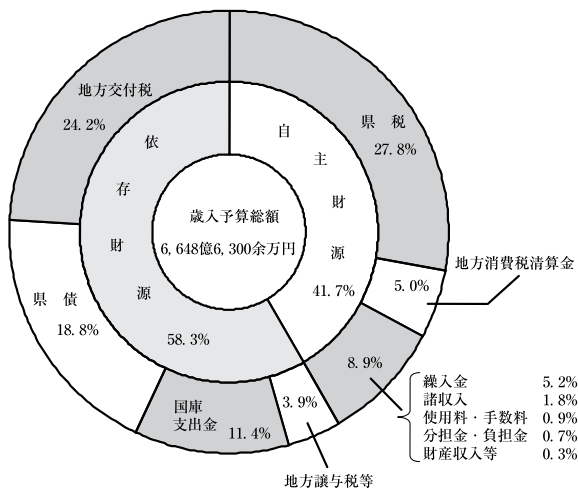
経済対策に力を入れる佐藤ゆかり
参議院議員から助言をいただく。

岡山県 財政状況報告書(平成22年6月1日 第125号)より転載

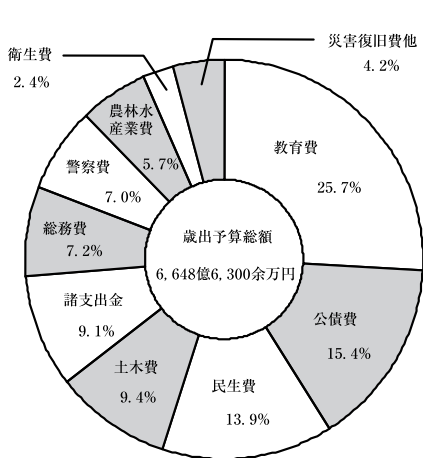
一般会計当初予算の規模の年度推移



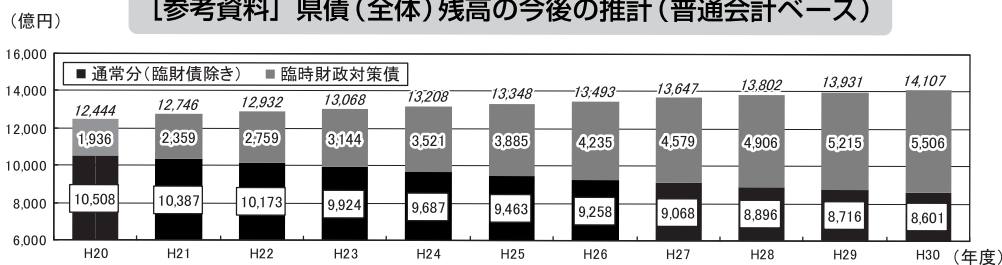
平成22年度一般会計歳入予算の構成



平成22年度一般会計歳出予算の構成



【参考資料】県債(全体)残高の今後の推計(普通会計ベース)



県知事と山積する重要課題について意見交換

県の財政難克服には 未来への先行投資を。

こうした問題は国政だけでは話
 だろうか？県政のなかでも考えて
 おかなければいけないことがある。
 国は財源のないバラマキ政策で将
 来への不安を増大させているが、
 県は慢性化した歳入不足の流れを
 止められずに将来への不安を増大
 させている。国、県のいずれにお
 いても将来への不安を増大させて
 いるという点で同じである。
 現在の県財政を見ると、金庫の
 中が空っぽで、長期債務残高は約
 1兆3千億円、県民一人当たり約
 66万円にもなる。
 この解決策として、岡山県は県

職員の7.4%の給与カットばかりだ
 けでなく、県有施設の原則閉鎖を
 行って、返済をしようとしている。
 しかし、借金が減らず、教育、
 福祉、医療にしても未だに県単独
 の上乗せが十分できず、他県の後
 尾を見るような状況だ。
 このまま経費削減一辺倒の行財
 政改革だけでは、未来は開けない。
 医療、福祉、環境など伸びる分野
 への先行投資や意欲のある人・企
 業への支援などを行うべきだ。こ
 の4年間、私はそのことを訴え続
 けてきた。
 活力ある経済を復活させて、不安

いま、大阪府では府教育委員会
 の持つ人事権などの関連の権限を
 北摂地域に下ろしたいとして国に
 投げかけていて、人事権移譲につ
 いては、国も認める方向だ。この
 問題は先の代表質問でも取り上げ
 られ、教育長は「より地域の実情
 に応じた教育が行えるものの、必
 要な教員の確保や県全体の教育水
 準の維持向上など、検討すべき課
 題も多い」との見解を示された。
 これはやりたくてもできないとい
 うことなのか。そういう風に理解
 をしても良いのかどうか教育長の



太田県議

政令市から、人事権と 給与負担の一元化を 図ることが先決。

論点1 教育問題

人事権の移譲は可能であるが、
 業務量が増大し、スタッフの増員
 が必要となるなど課題が多い。県
 教委としては市町村の意向なども
 聞きながら慎重に検討をしていく。
 いずれにしても、人事権と
 給与負担は一致すべきであり、ま
 ずは、政令市から一元化を図るこ
 とが先決である。

教育長

ご所見はいかがですか？

のない社会をつくらうではないか。
 それともう一つ、教育が重要だ。私
 は教育改革に力を入れている。とく
 に中高一貫校である中等教育学校の
 開校、規則正しい生活習慣を身につ
 けさせることに頑張ってきたが、こ
 れからの岡山を牽引していく人材づ
 くりのためのことだ。どの問題も良
 い人材がいれば解決できる。すばら
 しい人材をつくりたい。人への投資



岡山大安寺中等教育学校開校記念式

平成22年6月定例県議会一般質問から...

6月15日に行った太田正孝の一般質問の要旨を抜粋で掲載しました。

県教委は一元化を 国に要望中。



太田県議

岡山市に人事権が移ったと言
 え、定数決定権、学級編制権、給
 与負担等については県教委の意向
 が色濃く反映される構造となっ
 ている、この分野でも市の掛け声と
 は程遠いものしか出てきそうにな

(3)



6月定例県議会で一般質問

教育のガバナンス について、 議論が噛み合わず。



太田県議

文科副大臣が今の教育のガバナンスの問題点について次のように的確に指摘をされている。それは「公立小・中学校については責任の所在がバラバラになっている、人事権は県教委、設置者は市区町村の教育委員会、行政権は教育委員会だが財政権は首長部局、こういう縦横の権限がバラバラのため、公立学校の信頼を、十分、保護者や地域住民の皆さんから獲得できなくなっている」ということだ。これは重要な指摘だ。保護者や地域住民の信頼がない学校にならないようにするのが私たちの使命だ。そこで、教育長にお伺いするが、文科副大臣の指摘について、賛同され、このような問題を解消するために努力すべきと思うが、いかがか。

教育長

お話のように課題があるが、保護者や地域住民の教育への信頼を得るためにも、県教委、市町村教委、首長部局が十分連携しながら、それぞれの教育委員会が責任を持って教育行政を進めることが重要だ。

7.4%の教職員給与カット で義務教育費国庫負担金 10億円軽減



太田県議

教職員の7.4%の給与カットです

定数決定権、学級編成権を移譲することは現行法制上困難である。お話のようにするためには、国が関係法令を改正し、人事権と給与負担を一元化し、定数決定権や学級編成権についても見直しいく必要がある。こうしたことから、まずは、政令市における人事権と給与負担の一元化を図ることを、全国都道府県教育長協議会等を通じて、国へ要望している。

が、平成22年度一六、八二〇人の教職員の給与をカットすることによって、一般財源の負担はどれくらい軽減されるのか、また、義務教育費国庫負担金の限度額をどれくらい下回るのか。

教育長

給与カットによる県の一般財源の負担は約86億円軽減される見込みであり、義務教育費国庫負担金については、国の限度額を約10億円下回る見込みだ。

論点2 おかやまの森 整備公社

平成22年度立木の 売り払い見込み額 “一億四千三百万円”



太田県議

本日はおかやまの森整備公社の現在の六五〇億円の借入金返済計画についてではなく、森林を公社と分収契約している土地所有者の立場に立って質問をする。

最初の植樹から約45年が経過したが、今公社が管理する2万5千ヘクタールもの森林のなかでどれくらいの面積が売却可能なのか。18年度以降、間伐木の売却収入が約2億円ということであり、わずかな収入しか上げられていない。平成22年度及び5年後さらに20年後の収入はどれくらいを想定しているのか。

農林水産部長

約2万ヘクタールを売り払うこととしている。その売り払い収入が、平成22年度は檜が1億4千万円、杉が30万円、平成27年度は檜が4億1千万円、杉が5千万円、20年後の平成42年度には檜が15億8千万円、杉が1億6千万円と想定している。

清算のあり方について、 議論深まらず。



太田県議

不採算林など、70年経過しても伐採しない森林の土地所有者に対しては最終的にどのような清算を算出されるのか。現状渡しということになるのか。不採算林の見極め方や清算のあり方について伺いたい。

農林水産部長

契約期間の延長もできるが、低コスト工法の採用等により収益可能な森林として整備に努める。

甘い計画の見直し



太田県議

6対4の割合で利益が出ると思っていたものが、何も収益を出せずじまいで終わるということで、この計画も官の見通しの甘い計画だったとの批判の声も出て当たり前だと思うが、そうした批判の声に対して、県当局はどのように感じているのか。

知事

今後とも一層の経営改善を進め、伐採収入の確保を図るべきと考えている。

論点3 生活保護と年金

受給者は176万3千人に



太田県議

生活保護世帯の家計平成19年の厚労省の調査によると、例えば高齢者単身生活保護世帯では支出約10万5千円に対して実収入が約11万4千円だ。また、高齢者夫婦生活保護世帯では支出約14万1千円に対して実収入が約15万3千円それぞれ収入の範囲内でまかなわれている。生活保護世帯の場合、こうした生活扶助、住宅扶助以外に医療扶助や介護扶助もあることから、保護世帯の高齢者の暮らしはある程度保障されていることがわかり、少しは安堵した。一方、生活保護受給者全体に目を向けると、平成7年に約88万2千人であったものが近年増え続け平成21年には約176万3千人になった。こうした状況を改善するためにどのような施策を行っているのか。

知事

個別に就労支援プランを策定するなど受給者の就労サポートをしている。

●**県政報告会**は、二人でも三人でも、太田正孝の話が聞きたいという方がおられましたら、どこでも伺います。

●**地域行事・慶事・訃報等**がありましたら、是非ご連絡ください。

連絡先…太田正孝事務所 (TEL.086-201-5523) 月～金曜日 10:00～16:00

平均医療費

ひと月当たり八万七千円



太田県議

平成20年では医療扶助を受けた方の月当たり平均医療費八七、〇六九円で、私の計算では高齢者の医療にかかる額を越えている。これは全世代の平均にもかかわらず、高齢者並みにかかるのは、無料であるということ抑制が効かなくなっているからだとの指摘も聞く。また、医療扶助の悪用防止策の必要性を平成20年6月定例県議会でも指摘してきたが、悪用は絶対に許されない。勤労者も納得できるようなシステムにするべきと思うが、今後の医療扶助のあり方について保健福祉部長はどのように考えているのか、生活保護受給者の医療費が高額となっている要因を含め、ご所見を伺いたい。

保健福祉部長

高額になっているのは医療ニーズが高い方で占められていると考えるが、医療扶助の適正実施に努める。

国民年金受給者は貯蓄を取り崩さずして、生活ができない。



太田県議

平成21年の総務省の家計調査によると、60歳以上の単身無職世帯では月当たりの支出約15万2千円に対して実収入は約12万1千円で約3万1千円の不足を生じている。さらに、高齢夫婦無職世帯については、支出が約26万6千円に対して実収入は約22万4千円で約

4万2千円の不足を生じている。つまり、どちらのケースも貯蓄を切り崩さなければ生活ができないという状態に陥っている。これで不安なく老後を送ることができるといえるのか。年金の充実が是非とも必要であることが伺える。そこで、年金という視点でもう少し掘り下げてみる。収支の内訳をみると、非消費支出が単身無職世帯で約1万2千円、夫婦無職世帯で約3万1千円であり、国保、介護保険、税等の負担があるわけだが、先ほど取り上げた実収入額は平均であり、国民年金受給者に限って言えば、単身無職世帯の場合、満額でも6万6千円程度であり、平均よりも約4万5千円も低く、夫婦世帯ではこの差額は約7万6千円と跳ね上がり、厳しさが増すという状況が生まれている。国の制度を信じてやってきた訳だが、これで生活が成り立つというのか。先ほど取り上げた生活保護世帯の方よりも国民年金生活者の方があ

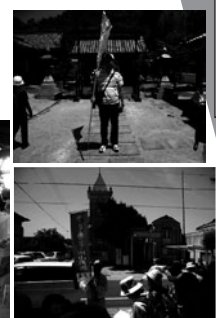
る意味で厳しい生活実態にあるのではないかと思われる。これでは国民年金に対する期待は小さくなり、将来に対する不安を増大させるのは当然とも言える。こうした社会の仕組を変えなければならぬが、県としてもできることはするという姿勢が大切ではないか。このような高齢者の家計実態、とりわけ国民年金受給者の家計実態についてのどの様に受け止め、今後何をせねばならないと感じているのか、伺いたい。

知事

重大な課題と受け止めている。国における今後の議論を注視するとともに、必要に応じて提言を行っていく。

備前市

旧山陽道を歩く会に5月16日に参加しました。



香登教会

JR香登駅からJR備前片上駅までの約9kmのコースで、備前焼の登り窯、香登教会、お夏茶屋跡、片上本陣跡を訪ねて、感激しました。この間の旧山陽道は大変歩きやすいコースでしたので、一度歩いてみてはいかがでしょうか。



登り窯

大宰府

ETC千円を活用して、初めて大宰府を訪ねました。参道がしっかりと整備されていて歩いて楽しいところです。子どもの学業について祈願しました。



大賀ハス

7月19日午前6時から庭瀬城址公園で大賀蓮観蓮祭が行われました。赤い大賀ハスがきれいに花を咲かせていました。会場では、象鼻酒がふるまわれていました。私はスクーターでしたので、替わりにジュースを頂きました。



象鼻酒でジュースを。

福富堰

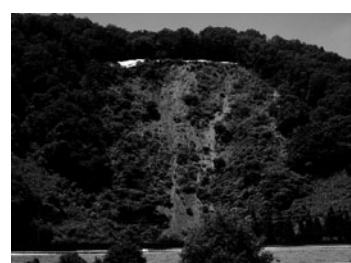
ここは足守川のパイプラインの最終地点になる中撫川です。今年日照り続きで川が干上がりしました。また、堰のため土砂が堆積もしていることがよくわかりました。河川費の減少で、こうしたところにも手が回らないのが現状です。何とかせねばなりません。



委員会報告 ■土木委員会 ■文化振興・環境対策等特別委員会

★土木委員会

美作市。昨年の豪雨の傷跡が未だに癒えていませんでした。復旧の手を休めてはいけません。



美作市の地すべり現場



新設道路工事現場

★文化振興・環境対策等特別委員会

私が委員長を務める委員会では、国民文化祭のことも議論されています。先日7月22日には表町で開催100日前イベントも行われ、私も参加しました。本番は10月30日(土)～11月7日(日)までです。皆様のご参加をお待ちしています。



国民文化祭100日前イベント

編集後記

参院選が終わっての臨時国会。丁寧な首相の言葉にビックリすると同時に、昨年の総選挙で掲げたマニフェストのなかの公務員給与2割カットなど未だに提案されないことに呆れてしまう。政治は言葉遊びではないはず。私は絶対に自分に嘘をつきたくない。恥を知った政治家がいまこそ必要ではないだろうか。

(M・O)